

働くことの意義を考える道徳の授業

深谷市立川本中学校（実践者）金井 典子
（報告者）清水 敏男

1. 主題名 「勤労の意義」 第1学年（道徳）
資料名 「僕の職場体験学習」 < 埼玉県道徳教育教材資料集第2集 >

2. 主題設定の理由

子どもの労働力が必要とされなくなっている今、家事を手伝う機会や体験も少ないままに生活している生徒達は、勤労によって自分自身が向上するということや仲間ができること、そして人々の生活が支えられていることを実感することが少ない。そこで、進路や職業に対して関心を持ち始めたこの時期に、資料をもとにした話し合いを通して、勤労の意義や尊さ、勤労を通して社会に奉仕することの喜びを理解させたい。さらに、勤労の尊さを重んじる生き方をもとに、奉仕の精神を持って自ら進んで、それを実践しようとする態度を養いたい。

3. 情報機器活用の意図・情報教育の視点

本時の資料の内容は、「職場体験学習」である。生徒達は皆、実際に体験していることなので、このときの出来事を想起すれば、身近な出来事として考えることができます。また、資料の中の登場人物とも共感することも多いことでしょう。

そこで、資料への関心を引き出すために、自分達が実際に体験した職場体験の様子を、スライドにまとめ、導入部分で3分間程上映してみました。この画像は、本校の職員がデジカメで撮り、ファイルしてあったものです。デジカメが普及し、画像を集めることも処理することも手軽です。しかし、画像はたくさん撮りましたが、活用する場面は、「新聞」や「ホームページ」「卒業アルバム」ぐらいなので、他の活用場面はないのかと模索していました。学校ですから、授業の中で活用し、生徒へ還元できることが一番よいことだと考えられます。

4. 本時の学習

(1) 目標

勤労の尊さや意義を理解し、奉仕の精神をもって公共の福祉と社会の発展に努める態度を育てる。

(2) 展開

	学習活動（主な発問）	予想される生徒の反応	指導上の留意点 評価
導 入	・ 職場体験学習のスライドやコメントを見て、感想を述べ合う。	・ 楽しかったね。 ・ 結構大変だったよ。 ・ みんな頑張っていたんだね。	・ 職場体験を思い出し、興味関心を持たせたい。 興味関心を持たせたか。 （表情）
			

<p>展開</p>	<p><資料渡し> ・資料の概要を知る。 ・条件、状況を押さえる。 ・資料の範読を聞く。</p> <p>商店の担当になり、店の外を一人で掃除しながら空き缶を投げる和人の気持ちを考えよう。</p> <p>店長の話聞き、主人公はどんなことを考えたのだろうか。 ・和人の活動について</p> <p>・店長にとってのお店について <班で話し合う></p> <p>帰り道、和人は空き缶を思い出しながら、どんなことを考えペダルをこいでいたのだろうか。</p>	<p>・主人公の心の動きに注目しながら聞く。 ・なんで自分だけ・・・最悪・・・ ・どうしてこんなことをやらなくちゃいけないんだろう・・・ ・これが職場体験？ ・誰だよ。こんなところに捨てるのは。 ・「働く」のはなんてつまらないんだ。汚いし、臭いし・・・ ・褒められるようなことをしていないのに恥ずかしい・・・ ・まじめにやればよかった。 ・ほめられてうれしい。 ・僕のやったことは大切なことだったんだ・・・</p> <p>・働くことが生きがいなんだ。 ・店の利益だけでなく、地域のことを考えている店長はすごい。 ・ぼくも地域の一員なのだ。 ・働くことが人のためになっているんだなあ。</p> <p>・よーし、明日は頑張るぞ。 ・あの空き缶を朝一番で片付けるぞ ・やる気が出てきたぞ。 ・明日が楽しみ。 ・「働く」って楽しいな。やりがいがあるな。</p>	<p>・主人公の心の揺れが感じられるように範読する。 条件、状況が把握できたか。 人間の弱さへの共感 ・思い通りにならないいらだちを共感させたい。 主人公の思い通りにならないいらだちを共感できたか (発表・態度・表情)</p> <p>価値への気づき ・店長の言葉から変わっていく主人公の心の内をとらえさせたい。 主人公の心の変化について深く考えることができたか。 (話し合い・態度・発表)</p> <p>価値の自覚 ・「働く」ことを前向きにとらえ、自分の仕事の価値に気づく主人公の気持ちをとらえさせたい。 主人公の気持ちをとらえることができたか。 (発表・態度・表情)</p>
<p>まとめ</p>	<p>自己を見つめる 本時で学んだことをもとに今までの自分を振り返り、今後の生活に生かそう</p>	<p>・自らの考えを振り返り、ねらいとする価値の自覚を深めプリントにまとめる。</p>	<p>・プリントにまとめることにより、これからの自分の生き方につなげるようにさせたい。</p>

5. 成果と課題

- ・画像を上映することで、資料「職場体験学習」への興味関心を引き出すことができた。また、生徒達は、実体験を通して資料の中の登場人物に共感し、働くことの意義を深く考えることができた。画像の上映は、効果的であった。
- ・撮影した画像を、授業の中で生かし、生徒へ還元できるように考えていきたい。また、撮影する場合には、利用目的を明確にもち、無駄な撮影は控える。
- ・撮影した画像は、日頃から活用し易いように整理しておく。